



令和3年度6月補正予算案の概要

令和3年6月
北九州市

令和3年度6月補正予算案の概要

○は未公表、●は公表済みの取組

新型コロナウイルス感染症に対する支援策 32.8億円（うち6月補正15億円）

6月補正予算で実施する取組

感染拡大時の体制・機能強化 2.3億円

（うち6月補正：2.1億円）

○クラスター発生施設等への医療支援

○新型コロナウイルス感染症患者への自宅療養支援

※うち食料品支援は6月補正と既決予算を一体的に実施

地域経済対策 28.7億円（うち6月補正：11.6億円）

●休業要請等に協力する事業者への家賃支援

●中小企業のDX推進支援

●中小事業者への月次支援金の給付

○宿泊施設等改修支援事業

市民等への支援 1.8億円（うち6月補正：1.3億円）

○コロナ禍で困難を抱える女性に
寄り添う緊急支援

○保育施設併設型コワーキング
スペースの整備

○緊急短期雇用創出事業

○次世代通信整備型コワーキング
スペースの整備

既決予算や予備費を活用して実施する取組

●介護保険事業所（通所系等）に
おける感染防止対策の巡回点検

●宿泊施設を活用したテレワーク推進

●地元の逸品支援事業

※6月補正と既決予算を一体的に実施

●クラウドファンディングを活用
した飲食店支援

○ライブハウス等の事業者に対する支援

○文化芸術活動の再開支援

6月補正で実施するその他の事業 18.5億円

○学校体育館・スポーツ施設・青少年施設におけるバスケットゴール更新

○学校応援基金への積立

拡充

自宅療養者に対する食料品等支援

- ・自宅療養者に対し、食料品・生活必需品・衛生物品を支援 **47百万円**
(うち補正予算34百万円)

新規

訪問による自宅療養者への健康観察

- ・看護師が自宅療養者を訪問し、安否確認・健康観察を実施 **1億円**

拡充

パルスオキシメーター等による健康観察

- ・自宅療養者の健康観察に活用している
パルスオキシメーター等を追加整備 **36百万円**

拡充

クラスター発生施設等への医療支援

- ・クラスターが発生した高齢者施設、障害者施設、医療機関
に対し、医師・看護師等を派遣し、入所者等の施設での
療養を支援

38百万円

3

北九州市中小事業者月次支援金 8. 9億円（うち6月補正1. 4億円）

6月分も実施

	飲食店取引事業者・ 外出自粛等の直接の 影響あり	その他の事業者	休業・時短 要請対象
	国・県・市	北九州市	国・県・市
売上 50%以上減	※ 法人 最大 <u>50万円/月</u> 個人 最大 <u>25万円/月</u> 法人10万円、個人5万円を 市独自で上乗せ	法人 最大 <u>20万円/月</u> 個人 最大 <u>10万円/月</u> 全て市の独自支援！	協力金（休業・時短） <u>4～10万円/日</u> 家賃補助（休業時短） <u>最大40万円</u>
売上 30%～50% 未満減	法人 最大 <u>20万円/月</u> 個人 最大 <u>10万円/月</u> 法人10万円、個人5万円を 市独自で上乗せ	法人 最大 <u>10万円/月</u> 個人 最大 <u>5万円/月</u> 全て市の独自支援！	大規模施設等協力金 （施設） <u>20万円/日</u> （テナント） <u>2万円/日</u>

※ 酒類販売事業者以外は法人最大30万円/月、個人最大15万円/月

：北九州市が独自に支援する範囲

拡充

休業要請等に協力する事業者への家賃支援

6月分も実施

- 酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店等で、休業又は時短営業に協力した事業者に対し、家賃等賃借料を支援 **15.9億円**
(うち補正予算8.9億円)

補助率：家賃の8割

補助額：最大40万円

拡充

中小企業のDX推進支援

- テレワークやオンラインビジネス、生産性向上など、デジタル化を進める事業者に対する補助等 **1億円**
(うち補正予算30百万円)

補助率：2/3

補助額：上限200万円

新規

宿泊施設等改修支援事業

- 感染防止対策に資する物品の購入やワーケーションスペースの設置などを行う宿泊施設に対し、県と連携して補助 **1億円**

補助率：3/4

補助額：最大750万円

新規

コロナ禍で困難を抱える女性に寄り添う緊急支援

- ・ 経済的・心理的な課題を抱える女性に対する支援を強化
（専門的な知見を有するNPO等を通じたアウトリーチ
型支援や、緊急相談窓口の開設等）

12百万円

拡充

緊急短期雇用創出事業

- ・ 県の事業を活用し、学生を含め、新型コロナの影響
により働く場を失った方の短期雇用の場を創出

29百万円

新規

保育施設併設型コワーキングスペース の整備

- ・ 託児機能を併設したオフィスや女性向けコワーキング
スペースをAIMビルに整備

43百万円

新規

次世代通信整備型コワーキングスペース の整備

- ・ 次世代通信規格5G環境を常設で提供する全国初の
コワーキングスペースを小倉駅周辺に整備

45百万円

拡充

ライブハウス等の事業者に対する支援

-ライブハウス等での映像配信 & 感染防止ワークショップの開催-

- ・市内のライブハウス等の事業者に対し、映像配信を支援するための実践ワークショップを実施

100万円

映像配信と新型コロナ対策それぞれの専門家を招聘して開催

拡充

文化芸術活動の再開支援 ～会場使用料等助成～

- ・市内文化施設等の施設使用料、設備・器具使用料を補助し、文化芸術活動の再開を支援

400万円

補助対象：音楽、演劇等の公演、絵画等の展示、映画等の上映

補助率：施設使用料及び設備・器具使用料の50%相当

※下線を今回拡充

新規

学校体育館、スポーツ施設、青少年施設における バスケットボールゴールの更新

- ・設置後25年を経過し、老朽化した市内公共施設のバスケットゴールを全て更新

177校・施設
968基更新

17.3億円

拡充

学校応援基金への積立

- ・学校教育の推進に役立てることを目的として受け入れた寄附金を学校応援基金に積立

1.2億円

6月補正予算の規模と財源内訳

6月補正予算計上額（一般会計）	33.5億円
うち新型コロナウイルスに対する本市の支援策	1.5億円
6月補正で必要な一般財源	5億円
【財源内訳】新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金	4.7億円
財源調整用基金の取崩し	0.3億円